

2018年7月26日

## 【認知症カフェ ぶどうの木 「知って得する介護保険」】



### 【認知症カフェとは…】

認知症カフェは認知症の方やご家族の方、認知症に関心のある方など、どなたでも気軽に参加できるカフェです。清田区では7か所で開催されており、「ぶどうの木」は、奇数月の第4木曜日の開催となっています。毎回お茶やケーキ等を召し上がりながら、様々な分野の方の話を聴くことができたり、参加者さん同士で情報交換ができたり、気分転換ができたりと、誰でも気軽に参加できる場所となっております。また、認知症のこと等を専門職の方へ相談できる場となっております。

### 【清田区第2地域包括】

H30.7.26(木)に神愛園清田高齢者高齢者福祉総合施設で開催された、認知症カフェ「ぶどうの木」に出前講座でお伺いしました。出前講座のテーマは「知って得する介護保険」。併設のケアハウスの皆さん、ご近所の方、地元の老人クラブさん皆さんなど多数ご参加いただきありがとうございました。参加いただいた方々は、メモを取りながら真剣に耳を傾けておりました。

講話の後は、社会福祉協議会の荒次長のクラリネット演奏による”懐かしい唱歌”や”川の流れのように”等が演奏されました。心にしみわたる温かい演奏には、思わず手拍子や歌詞を口ずさむ方もいて、和やかで楽しい時間となりました。

札幌市地域包括支援センター イメージキャラクター  
介護や福祉の支援を求めている高齢者やそのご家族を明るく照らし、道しるべとなってくれる「ホタル」をモチーフにしました。センターの窓口は、優しさや広く愛をイメージさせるハート型で、窓口の扉となる羽を大きく広げて、高齢者やご家族の訪れを待っています。訪れて「ほっ」と胸をなでおろす空間と、「地域包括支援センター」の「ター」を重ねています。

ほっターです  
よろしくね!

